



こんにちは

# 村田 けい子 です

2020.10.16

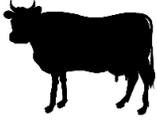
みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

No273

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267 (56) 2868

## 「佐久食肉処理施設の存続等に向けた陳情」 広域連合議会本会議で逆転、継続審査に



【10.13議会全員協議会への報告】

佐久浅間農業協同組合畜産協議会より上記のタイトルの陳情が佐久広域連合議会に提出され、経済建設保健衛生委員会(委員長 森本信明立科町議長)で審議され、委員会では2:9で否決されましたが、本会議に付され、委員長報告に対する反対討論で「継続審査」を求める討論があり、起立採決の結果、賛成多数12:9で「継続審査」となりました。

森本議長は、慎重審査に努め、蓼科牛存続のための論陣を張って頑張りました。また小諸市のK議員から、私に問い合わせがあり、いろいろ調査したデータなども提供し「頑張って」と激励。本会議においてK議員は熱い討論を展開、委員会結果を逆転して本会議で「継続審査」となったということです。

### 【陳情事項】

1. 佐久食肉処理施設の存続を求めます。
2. 県や企業を含めて私たち生産者と地域の畜産業振興に向けて充分議論を求めます。
3. 運営の立て直しや現状の方針を再検討し、譲渡先等、存続の見通しが立つまでの間、佐久広域連合にて経営の継続を求めます。

### ＜継続審査を求める意見＞

「継続できない」の話が急。生産者への説明不足、譲渡先は交渉中、不採択には時期尚早であるので「継続審査」。

陳情のタイトルは、「佐久食肉処理施設の存続等」となっており、「経営体はどうあろうとも、佐久に処理施設を残してほしい」という趣旨であり、また、「譲渡先が決まるまでは広域連合による経営を続けてほしい」旨のもっともな陳情です。

### ＜不採択を求める意見＞

今後継続は多額の回数経費が掛かる。今の処理頭数の状況で多額の改修経費をかけることは住民に説明ができないため「不採択」

広域連合議会の議員である森本議長は、「立科町が畜産農家数でも大きな存在を占めているので、佐久のと殺場がなくなることは町の畜産業の存廃にかかわる問題」として、町議会が『主旨採択』をし、議会決議を上げたことを述べ、佐久広域首長会議の対応を尊重するとともに、「蓼科牛」のブランドを守ることをお願いしたとの事。「継続審査」としたことで、今後、広域議会としても、広域連合に対し、責任を持った対応を求め、推移を見守る事となります。

## 佐久市など他の議会への働き掛けも必要

また、立科町議会以外に陳情は上がっておらず、他地域の畜産農家との連帯が必要ではないかと感じます。同じ趣旨の陳情を関係議会や首長に送付し、佐久地域全体で「佐久食肉処理施設の存続を願っている」態度を示す必要があります。



## 「世の中捨てたもんじゃない」

山浦妙子さんのお話。ご近所の高齢の女性から日本農業新聞の『女の階段』で「もう一度丸岡秀子さんの『声は無けれど』が読みたい」という記事を読み「本を探して」と依頼され、さっそく八方手を尽くして本を入手。日本農業新聞社に投書主の住所を聞いたが個人情報とかで教えてもらえず、仕方ないので、その地域の共産党の議員の力を借りてその方の電話番号を教えてもらい連絡。すると「長野県の東信地域の方からたくさん本が送られてきたのもういいです」とのこと。せっかく手に入れたものも無駄になってしまったけれど、こんなに心配してすぐに行動する人が大勢いたことを知り、とても嬉しくなったとの事。さっそく私もこの本を借りました。



今週のパチリ

【全員協議会への報告より】

平成23年度 組合員 150名	令和2年度 235名
出資金 624万円	1,047万円

# 指定管理のたてしな農ん喜村 着実に販売実績 上昇中！ 再び、指定管理者に指定予定。

立科町都市農村交流施設「農産物加工・直売・食材提供施設等」及び道の駅「女神の里たてしな」の指定管理を平成23年度から2期10年間受けている「農事組合法人蓼科農ん喜村」の実績が議会に報告され、順調に売り上げを伸ばしていることがわかりました。「女神の里たてしな」の管理についてもトイレの一般清掃業務について業務を受託。信州まごころトイレに町内4か所と共に選ばれる実績を上げました。

平成28年度に7500万円だった売り上げは令和元年度(H31)には1億2千万超の売り上げに。

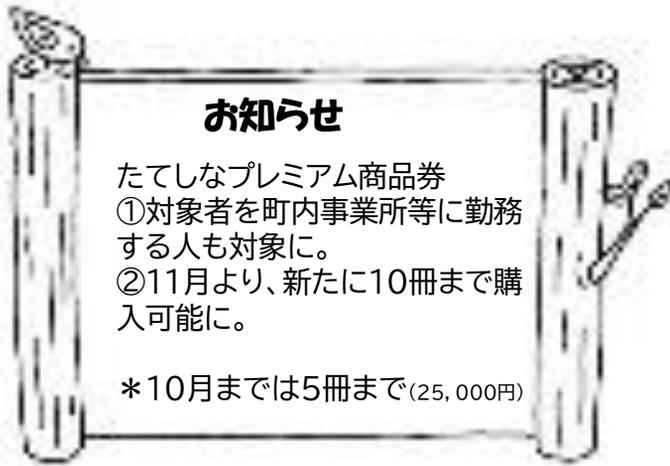
## 道の駅の登録後、急速に実績が拡大

平成29年度に7500万円の売り上げは、翌年には1億2,400万円に。「イベントの開催や宴会、オードブル等の受注を積極的に行い、パンの製造・販売を強化し、新しい品目を増やした、アップルパイを半月状の形に変更し販売」と報告され、ひきつづき令和8年3月末までの5年間を同法人にしたい旨、報告がありました。

立科町の玄関口にある農ん喜村・女神の里たてしな。関係者の皆様のご努力に敬意を表し、これからも賑わいと活気に満ちた、町民や観光客が寄ってみたいと思うような魅力ある場所であってほしいと願っています。



きれいなトイレが評価された「女神の里たてしな」



### お知らせ

たてしなプレミアム商品券

- ①対象者を町内事業所等に勤務する人も対象に。
- ②11月より、新たに10冊まで購入可能に。

\*10月までは5冊まで(25,000円)

## ★たてしなプレミアム商品券は まだ残ってます6,544冊★

8,856冊57%の売り上げ(10月12日時点)

たてしなプレミアム商品券は、まだまだたくさん残っています。売れ行き状況は、一人で1,2冊買う人が多く(32%)一度にたくさん買う余裕がない状況が見て取れます。

また、3割ものプレミアムはこれまでで最高になるため、「部屋の模様替えにも使いたい」、「もっとたくさん買えるようにしてほしい」という要望もあり11月から改めて10冊(5万円で6.5万円相当の買い物が可能)買えるように変更したいとしています。

どなたでもご参加できます。お待ちしております

## 身近な野菜で作る おもてなしの一品

10/21(水)9:30-12:00

ふるさと交流館

参加費500円

TEL090-9144-8534 村田まで



野菜の包み揚げ



ガンツキ

## 国政を語る会

今変える！  
子どもたちのために



10.31(土)14:00~  
中央公民館大会議室

武田良介  
参議院議員

野党連合政権をつくる！